



SDGs 宣言書



当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、SDGs の達成に向けた取組を行っていくことを宣言します。

2022年6月17日

和弘食品株式会社

代表取締役社長 和山 明弘

北海道の恵みと共に

SDGsの達成に向けた取組み

経済・サービス

安心安全な食品を提供し、サステナブルな商品の開発を推進します。また、取引先や地域社会とのパートナーシップを構築し、経済的価値と社会的価値を両立したビジネスの創造に挑戦します。

◆具体的な取組

- ・安心安全な食品を提供するため、FSSC22000に準拠した衛生管理・品質管理を徹底
- ・北海道の食材、食文化の価値を高め「北海道グルメ」として商品化
- ・製造技術の向上、包材の改良による賞味期限の延長
- ・北海道産の農産物・海産物を活かしたラーメンたれ、エキスタ調味料の開発



人権（健康・働きがい）

働きやすい職場作り、多様な働き方に対応した社内環境を整備していきます。全社員がそれぞれのライフステージでやりがいとプライドをもって働ける組織作りを実践します。

◆具体的な取組

- ・フレックスタイム、テレワーク勤務、育児休業等、多様な働き方に対応した制度の推進
- ・女性リーダーの育成プランに沿ったキャリア形成支援、女性活躍の目標を公表
- ・階層別研修、資格取得奨励金等による社員のスキルアップ支援
- ・ハラスメント撲滅、従業員のメンタルヘルス向上、安全な職場作り



環境

開発・製造・営業のあらゆる業務で、食品ロスの削減、使われていなかった原材料の再利用を進めます。また、企業活動に伴うCO2排出量・エネルギー使用量を削減していきます。

◆具体的な取組

- ・工場設備・物流プロセスの改善によるCO2排出量削減
- ・冷蔵・冷凍不要な常温保管スーフ製品の開発・販売
- ・サステナブル包材の導入
- ・生産工程の改善、受注予測精度向上による製品廃棄削減
- ・加工後のホタテ煮汁を再活用した商品の開発・販売



地域貢献

地域の活動に積極的に参加し、地域貢献をより一層進めていきます。地域の課題を発見してその解決に取り組み、地域の活性化に貢献する活動に取り組んでいきます。

◆具体的な取組

- ・子ども食堂やフードバンクを通じた食品支援
- ・地域の祭り、清掃活動、スポーツイベントへ積極参加し活性化に貢献
- ・食品・調味料に関する出張授業による食育支援



SDGs とは

「SDGs」(Sustainable Development Goals) とは、持続可能な国際社会の実現のため、2030年までの目標を国連が定めたものです。世界中でSDGsへの取組、ESG投資、エシカル消費等持続可能な社会実現に向けた取組が広がっています。

